

Japan Datacenter Facility and Colocation Strategies (Japanese Version)

AN IDC CONTINUOUS INTELLIGENCE SERVICE

クラウドサービスの拡大などにより事業者データセンター（DC）の建設需要が拡大しています。一方、企業内 DC ではクラウドへの移行に伴う DC 統廃合が進んでいます。IDC Japan 年間情報提供サービス「Japan Datacenter Facility and Colocation Strategies (Japanese Version)」では、DC サービス事業（コロケーション/ホスティング/クラウド）、および建物/電源設備/冷却システムなどの DC ファシリティ投資を対象として、主要な市場について 2021 年～2025 年の予測およびユーザー動向の調査/分析を行います。特に 2022 年のプログラムでは、IT インフラサービス（IT インフラの構築/運用など）の調査を追加します。

Markets and Subjects Analyzed

- データセンターのサイト数/延床面積/電力キャパシティ
- データセンターファシリティ新設/増設投資額（UPS および冷却システムを含む）
- データセンターサービス（コロケーション、ホスティング、クラウド IaaS）

Core Research

- 国内データセンターのサイト数/延床面積/電力キャパシティの予測（事業者 DC、企業内 DC）
- 国内データセンターファシリティ市場の実績と予測（事業者 DC、企業内 DC）
- 国内データセンター管理者調査：運用課題と投資動向に関するユーザー調査
- 国内データセンターサービス市場（コロケーション/ホスティング/クラウド IaaS）の実績と予測
- 国内データセンターサービス事業者のビジネス動向
- 国内 IT インフラサービス事業者の動向

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。: [Japan Datacenter Facility and Colocation Strategies \(Japanese Version\)](#).

Key Questions Answered

- 国内データセンターファシリティの建設投資規模はどのくらいか？
- 国内データセンターファシリティの保守/更新市場規模はどのくらいか？
- 事業者データセンターと企業内データセンターにおいて、どんな課題やニーズがあるのか？
- 国内のデータセンター数、規模、電力容量はいくらか？今後その数はどうなるのか？
- データセンターサービス（コロケーション/ホスティング/クラウド IaaS）の国内市場の規模はどのくらいか？今後の成長率は？
- データセンターサービス事業者の課題は何か？
- IT インフラサービスの動向は何か？データセンター市場にどのように影響するか？

Companies Analyzed

IDC では、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較/分析を行います（アルファベット順、50 音順）。

Colt, IBM, IDC フロンティア, IJ, KDDI, NEC, NTT コミュニケーションズ, MC デジタルリアルティ, NTT データ, NTT ファシリティーズ, SCSK, TIS, アット東京, 伊藤忠テクノソリューションズ, エ

クイニクス, 京阪神ビルディング, さくらインターネット, 清水建設, シュナイダーエレクトリック, 大成建設, 竹中工務店, 日鉄ソリューションズ, 日立, 富士通, 富士電機, 三菱電機, その他